

人工膝関節置換術を受けられる患者様へ

- ・入院期間や治療の経過は手術後の状況により変更されることもあります。
- ・詳細につきましては、入院された後、看護師より説明させていただきます。

経過	入院1日目	2日目	3日目	4~5日目	7日目	10日目	12~13日目	15~16日目	
日時	入院日(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	
		手術当日 手術前	手術当日 手術後	手術翌日	術後2~3日目	術後5日目	術後9日目	術後10~11日目	術後13~14日
目標	手術の説明を理解し心身共に安定した状態で手術に臨むことができる		痛みのコントロールができる 深部静脈血栓症がない 転倒転落がない 麻酔の合併症が起こらない 腓骨神経麻痺を起こさない	痛みのコントロールができる 離床ができる 転倒転落がない 深部静脈血栓症の症状がない 麻酔の合併症が起こらない 腓骨神経麻痺を起こさない	痛みのコントロールができる 転倒転落がない 歩行器歩行ができる 創部の感染兆候がない 離床ができる			創部の感染兆候がない 自己でシャワー浴ができる	退院後の生活について理解できる
検査	・採血があります 	手術室入室予定時間 (:)	・体温、脈拍、血圧を定期的に測定します。心電図モニターを付けます			 		適宜 	
治療	・中止薬は、再開まで看護師がお預かりします	 □点滴は手術室で行います □()時頃より点滴を行います	  ・抗生剤の点滴をします ・点滴は翌日まで続きます	・抗生剤が終了し、点滴の針を抜きます					
説明・観察	・看護師が、これまでにかかった病気、内服している薬などについてお伺いします ・ 現在内服中のお薬は、お薬の説明書と共に看護師にお渡しください。 ・ 手術に備え、和式の寝巻き1枚、T字帯1枚、バスタオル1枚をご用意ください ・氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます	・持参した説明書/同意書を看護師にお渡しください	・時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズは予め、外しておいてください。義歯は外す必要はありませんが、看護師までお知らせください ・手術当日の朝の内服薬については看護師から説明します ・手術中に医師から説明がある場合がありますので、ご家族の方は手術開始前までに来院するようお願いいたします	・手術後、尿の管が入っています ・尿の管の違和感、痛みなどが強い場合はお申し出ください	・手術前に飲んでいた内服薬の再開については、手術後に説明します				・次回受診日をお伝えします。 ・入院費用の詳細は病棟事務にお尋ねください
処置	・必要時、膝関節周囲の毛剃りを行います ・手術前日に排便がなければ浣腸を行います 	・手術しない方の下肢のみ、血栓予防のためのストッキングを着用していただきます		・尿の管を抜きます ・主治医により創部の消毒とテープ保護を行います		・主治医により創部に貼付しているテープをはがし、観察を行います			
入浴	・膝裏や鼠径部の洗い残しが確認します 		・身体拭きや洗髪をします 	・主治医が創部の消毒、テープ除去後、シャワー浴ができます 					
活動		・車椅子で手術室に行きます	・介助により体の向きを変えることができます ・足指・足関節を動かしましょう 	・創部の消毒後、医師もしくは看護師の見守りのもと、歩行器を使用し歩行練習をします ・理学療法士が病室で離床に向けてのリハビリを開始します	・リハビリ室でリハビリを開始します ベッドサイドに座り、膝を曲げる運動や膝を伸ばす運動をしましょう ・病室で機械を使ったリハビリも行います	・理学療法士とともに杖歩行や階段練習をします 			
食事	・手術前日は、夕食まで食事をとってください 	・手術当日は欠食です 	・手術帰室後は絶食です ・お腹の音を確認し許可が出たら飲水が出来ます(目安は3時間後です) 	・元の食事に戻ります					